



News release :

2026. 4. 30

『 鮒ずし作り体験クルーズ 2026 』受付開始

琵琶湖汽船株式会社

〒520-0047 滋賀県大津市浜大津 5-1-1

TEL. 077-522-4115 / FAX. 077-524-7896

船舶営業部 船舶企画課

<https://www.biwakokisen.co.jp/>

～ 沖島で滋賀県の郷土料理「鮒ずし」を作ってみませんか ～

「鮒ずし作り体験クルーズ 2026」 申込受付を開始します

申込受付期間：5月8日（金）～5月31日（日）



琵琶湖汽船株式会社（本社：滋賀県大津市浜大津、社長：金澤 一徳）は、湖で人が暮らす日本唯一の島「沖島」で、滋賀県の郷土料理「鮒ずし」の漬け込み体験を行う『鮒ずし作り体験クルーズ』を7月に運航いたします。

本クルーズは朝9時に大津港を出発し、船内で鮒ずしの作り方DVDをご覧いただきながら、作業工程を学んでいただきます。その後、沖島へ上陸し、沖島漁業協同組合の漁師さんの指導のもと、塩漬けされた沖島産「ニゴロブナ」を使用し、みがき・洗い・干し・樽詰めまでの工程を、半日かけて体験していただきます。

出来上がった鮒ずしの樽は、当日お持ち帰りいただき、ご自宅にて食べ頃となる晩秋まで保管していただきます。この機会に、滋賀県を代表する郷土料理「鮒ずし」を、沖島の漁師さん達とともに手作りしてみませんか。

当社が属する京阪グループでは、京阪版 SDGs である「BIOSTYLE」を展開しており、その実現に向けて「BIOSTYLE PROJECT」に取り組んでいます。2009年より始まった本クルーズには、これまでに延べ3,000人以上の方にご参加いただいております。当社は今後も、びわ湖の豊かな自然や地域に根ざした食文化を体感できるクルーズの運航を通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

本クルーズの詳細は、次頁の通りです。

1. 企画名 ^{ふな} 鮒ずし作り体験クルーズ 2026 【予約抽選制】
2. 運航日 2026年7月4日(土)、7月7日(火)、7月10日(金)、7月13日(月)
7月16日(木)、7月19日(日)、7月22日(水) 計7日間
3. 航路 大津港 9:00 発
↓
沖島 10:20 着
(鮒ずし作り体験)
沖島 15:30 発
↓
大津港 16:40 頃着

初心者の方も、おひとり参加の方もご安心ください！
漬け方講習のDVDを船内でご覧いただき、体験前に作業の流れを確認。
さらに沖島の漁師さんや、スタッフがサポートしながら、丁寧にレクチャーします！



4. 参加料

- 往復乗船料：大人 3,800 円(中学生以上)、小人 1,900 円(小学生)
- 材 料 費：1 樽(材料代) 28,000 円 (ご飯、ニゴロブナ鮮魚換算 5 kg)
- 樽(使用料)：1 樽 1,500 円 **※初参加および、樽の持込無しの方は必ず申し込みが必要です。**
- ※過去にご参加いただいた方で樽容器を持参される場合は、樽容器の購入は不要です。
※ニゴロブナは塩切すると 2 割程度軽くなります。
※グループで 1 つの樽を漬けていただく事も可能です(1 樽で最大 3 名様まで)。
- 昼 食：沖島特製弁当 1,600 円(希望者のみ)

沖島で取れた湖魚や野菜を使用した、沖島漁業協同組合婦人部「湖島婦貴の会」による手作り弁当をご用意します。ぜひ沖島の味をお楽しみください！

- 樽 保 管 料：6,500 円(希望者のみ)
※沖島で保管後、11月下旬～12月初旬頃にご自宅へ着払いでお届けします。

5. 申込方法 「WEB」または「往復ハガキ」で受付
6. 受付期間 2026年5月8日(金)～5月31日(日)
- WEBの場合…5月8日(金) 10:00 受付開始～5月31日(日) 23:59 締切
琵琶湖汽船公式ホームページ内「鮒ずし作り体験クルーズ 2026」のWEB 予約申込フォームよりお申込みください。 https://www.biwakokisen.co.jp/season_event/2426/
- 往復ハガキの場合…5月31日(日) 必着

「往復ハガキ」でお申込の場合

【往信ハガキ宛名】	【往信ハガキ文面】	【返信ハガキ宛名】	【返信ハガキ文面】
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 20px; height: 20px; background-color: #92d050; margin-right: 5px;"></div> <div style="margin-right: 10px;">5 2 0 0 0 4 7</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;"> 往信 琵琶湖汽船(株) 鮒ずし係 </div> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;"> 滋賀県大津市浜大津 五・一・一 </div> </div>	<p>白紙のまま</p> <p>※抽選結果を印刷しますので記入しないでください。 紙・シール等の貼付、修正液・修正テープのご使用はご遠慮ください。</p>	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 20px; height: 20px; background-color: #4682b4; margin-right: 5px;"></div> <div style="margin-right: 10px;">□ □ □ □ □ □ □ □</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;"> 返信 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 様 </div> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;"> ○ ○ 県 ○ ○ ○ ○ 市 ○ ○ ○ ○ 町 ○ ○ ○ ○ 番 地 </div> </div>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 住所 2. 氏名 3. 電話番号 4. 参加希望日(第3希望まで) 5. 参加人数 (大人○名、小学生○名、幼児○名) 6. 希望材料数 (1申込みにつき2材料まで) 7. 持込樽(容器)の有無・数 8. 沖島での樽保管希望の有無・数 9. 昼食申込の有無・数 10. 領収書の有無・宛名 <small>※宛名の記載がない場合は、お申込名でご用意します</small>

数量限定につき、申込多数の場合は抽選となります。
申込結果については、6月3日（水）以降、順次、申込者全員にお知らせいたします。

7. 持ち物 作業用薄手袋またはビニール（ポリエチレン）手袋、エプロン、濡れても良い服装
8. 企画協力 沖島漁業協同組合、滋賀県農政水産部水産課

◆ 沖 島 ◆

近江八幡市から琵琶湖の沖合約 1.5 kmに浮かぶ沖島は、びわ湖最大の島（周囲約 6.8 km、面積約 1.53 km²）で湖で人が暮らす日本唯一の島です。沖島の歴史は古く、昔は神の島として崇拝される無人島でした。その後、保元・平治の乱に敗れた源氏の落武者が島を開拓し、定住したのが島の始まりと伝えられています。現在、約 230 人が暮らしており、そのうち約 7 割の方が漁業に従事しています。

沖島漁業協同組合ホームページ <http://www.biwako-okishima.com/>



◆ 鮒ずし ◆

弥生時代から伝わる、滋賀県の郷土料理。主にびわ湖の固有種であるニゴロブナを使用し、塩漬けにしたニゴロブナをご飯に漬け込んで発酵させた『なれずし』です。湖国を代表する食文化として 1998 年（平成 10 年）に滋賀県の無形民俗文化財に指定されています。また、2023 年 3 月には「近江のなれずし製造技術」が国の登録無形民俗文化財に登録されました。

SDGs を実現するライフスタイルを提案する

京阪グループの「BIOSTYLE PROJECT」について

健康的で美しく、クオリティの高い生活を実現しながら、SDGsの達成にも貢献していく。京阪グループでは、そんな循環型社会に寄与するライフスタイルを「BIOSTYLE(ビオスタイル)」として展開し、お客さまにご提案しています。

規制や我慢だけから生まれる活動ではなく、“人にも地球にもいいものごとを、毎日の生活の中に、楽しく、無理なく、取り入れていくことができる明るい循環型社会の実現”に貢献するため、京阪グループにできる様々な活動を推進していきます。

- ▶ 本取り組みは、BIOSTYLE の概念を事業化する取り組みとして BIOSTYLE 事業認証を受けています。
- ▶ 「BIOSTYLE PROJECT」について詳しくはこちら <https://www.keihan.co.jp/corporate/sustainability/biostyle/>



※画像は全てイメージです。

<資料配布先>

○大津市政記者クラブ

《 本件についてのお問合せ先 》
琵琶湖汽船株式会社 船舶営業部 船舶企画課
kikakukoho@biwakokisen.co.jp
滋賀県大津市浜大津 5-1-1
<https://www.biwakokisen.co.jp/>
TEL 077-522-4115 FAX 077-524-7896

